

令和5年度 定数・機構編成のポイント

第2次まちづくり戦略ビジョン（ビジョン編）の推進体制を確立するとともに、重要施策の推進・行政需要の増加に対応するほか、業務の見直しによる効果的・効率的な組織体制を構築する。

●「第2次まちづくり戦略ビジョン（ビジョン編）」の推進体制の確立 (計+6)

▽ユニバーサル施策、ウェルネス施策の推進 《政）政策企画部、保）保健所》

- ・ユニバーサル（共生）社会実現に向け、ハード・ソフト両面における様々なバリアフリー施策を一体的に推進していくため、まちづくり政策局に部相当のユニバーサル推進室を新設（+4）
- ・誰もが生涯健康で活躍できる社会を目指し、健康寿命の延伸に向けた新たな施策の検討や効果的な推進を行っていくため、保健所にウェルネス推進担当部を整備（+2）

●重要施策の推進・行政需要の増加への対応 (計+152)

【子ども・若者分野】

▽児童相談体制の強化 《子）児童相談所》

- ・子どもや保護者への心理面からの支援充実のため、児童相談所に児童心理司を増員（+10）するほか、2か所目の児童相談所開設に向けた準備業務のため、第二児童相談所担当課を新設（定数外+2）

▽少人数学級の拡大等による教職員の増 《教）学校》

- ・少人数学級の拡大や特別支援学級の児童生徒数の増による教職員の増員（+84）

【生活・暮らし分野】

▽感染症関連業務の効果的・効率的な執行体制の構築 《保）保健所、医療対策室》

- ・業務フローの見直し等を行うことで令和4年度の152名から146名へと配置人員を整理しつつ、医療対策室における新型コロナウイルス対応に必要な体制を確保
- ・次なる感染症対応に向けた予防計画策定等のための体制を強化（定数外+7）

▽スポーツ施設整備に向けた体制強化 《ス）スポーツ部》

- ・新琴似市民運動広場や美香保体育館等、複数のスポーツ施設整備や更新検討を進めるための増員（+8）

▽持続可能な雪対策の検討 《建）雪対策室》

- ・生活道路排雪の在り方等、持続可能な雪対策を検討するための体制強化（定数外+1）

▽生活保護業務執行体制の強化 《区）保健福祉部》

- ・生活保護世帯増加に伴うケースワーカーを含む保護課の体制強化（+6）

【経済分野】

▽札幌観光の推進体制の強化 《経）観光・MICE 推進部》

- ・世界から選ばれる持続可能な観光地とするべく、今後の推進体制の検討や観光コンテンツの高付加価値化に向け、観光地域づくり担当部を新設（定数外+3）

▽産学官連携の推進 《政）政策企画部》

- ・大学や民間企業など多様な主体と連携したまちづくりを推進するための体制強化（+2）

●業務の見直し等に伴う減員 (計△127)

▽茨戸水再生プラザ運転管理業務の委託化（△23） ▽区会計業務の集約化（△21）

▽証明郵送業務の集約化（△13） ▽学校給食調理業務の委託拡大（△8）

令和4年度職員定数 22,384人 ⇒ 令和5年度職員定数 22,415人(+31)

《問い合わせ先》 (定数配置に関すること) 総務局職員部人事課 TEL211-2072 (担当) 鈴木、松川
(機構編成に関すること) 改革推進室推進課 TEL211-2061 (担当) 田中、吉川